

議案第 1 0 6 号

青葉の瀬交流促進施設の指定管理者の指定について
次のように指定管理者を指定するものとする。

令和 7 年 1 2 月 4 日提出

山都町長 坂本 靖也

施設の名称	住所	指定管理者	
		名称及び 代表者	指定の期間
青葉の瀬交流促進施設	山都町緑川 3 7 1 5 番地 1	青葉瀬管理組合 組合長 渡辺民雄	令和 8 年 4 月 1 日から令和 1 3 年 3 月 3 1 日まで

（提案理由）

山都町青葉の瀬交流促進施設条例（平成 1 7 年山都町条例第 2 6 号）
第 1 6 条の規定に基づき、この公の施設の指定管理者を指定するにあたり、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 4 条の 2 第 6 項の規定により議会の議決を経る必要があります。

これが、この議案を提出する理由です。

「青葉の瀬交流促進施設」指定管理候補者の選定結果について

1. 募集及び選定の経過

月 日	内 容	
1 0 月 1 日	募集開始	
1 0 月 1 5 日	指定管理施設現地説明会	参加者 1 団体
1 0 月 2 4 日	山都町指定管理候補者選定等に係る委員会（以下「委員会」という。）の設置及び委員の任命	募集要項説明、審査項目、配点等協議 (委員) ・熊本学園大学 ・(公社)熊本県観光連盟 ・(株)くまもとDMC ・南九州税理士会熊本県連合会 ・(一社)熊本県中小企業診断士協会 ・行政職員 1 名
1 0 月 2 7 日 ～ 1 1 月 4 日	申請書受付期間	応募者 2 団体
1 1 月 2 0 日	第 2 回委員会	審査会：プレゼンテーション、ヒアリング等の実施

2. 指定管理候補者及び選定理由

(1) 指定管理候補者 青葉の瀬管理組合

組合長 渡邊民雄 山都町緑川 3 7 1 5 番地 1

(2) 選定理由

青葉の瀬交流促進施設の指定管理者の募集については、公募を行い2団体の応募があった。当該団体はこれまで管理をしてきた経験を有し、奉仕的な姿勢で運営し、熱意をもって管理運営がなされてきた。

申請書類・プレゼンテーション及びヒアリングをもとに「山都町公の施設の指定管理者の指定の手続に関する条例」で定める選定の基準に基づいて総合的に審査・選考を行った結果、応募者の得点は総合得点600点中432点であり、指定管理候補者として適当であると判断した。

3. 提案概要

(1) 指定管理料提案価格：4, 155千円（税込）

(2) 債務負担行為額：4, 155千円（税込）

(3) 事業計画

●ホームページやイベント情報便りを活用し、リピーターの確保を推進する。

●一年で最も利用者の少ない時期の対策として、冬場のイベント等（どんどや・猪鍋大会）を計画し、利用増を図る。

●田植え、稲刈り、椎茸菌打ち、椎茸狩り、栗拾い、たけのこ堀等の体験を行い、都市交流を図る。

●人気のある弁当の予約販売を維持する。原価計算を考えつつ、地域の食材と季節感を凝らした料理の提供を図る。